

# 兵庫県立ピッコロ劇団

令和6年(2024年)4月入団

## 劇団員募集!!

劇団代表 岩松了  
(劇作家・演出家・俳優)

### 技術スタッフ

(舞台監督 / 制作 / 演出 など)

### 俳優

兵庫県立尼崎青少年創造劇場〈ピッコロシアター〉に附属する兵庫県立ピッコロ劇団(劇団代表 岩松了)は、現代演劇を代表する劇作家・演出家と創作する公演活動をはじめ、学校や地域での演劇指導・普及交流活動にも継続的に取り組んでいます。

設立30年という節目の年を迎え、これらの活動を支える意欲ある人材を募集します。

#### 募集対象

募集人数：若干名

- ①技術スタッフ 舞台監督(助手)・制作(助手)・演出(助手)等のいずれかの技術と能力を有する者。
- ②俳優 俳優としての技量を有し、ワークショップ等の普及活動に必要な技術修得に積極的な者。

#### 応募資格

原則として18歳以上の者で、技術スタッフ/俳優の養成の課程または実地の経験を1年以上有し、プロとしての技術を持つ者、または目指している者。(資格の有無は問いません)

#### 応募方法

所定の用紙を、ピッコロシアターのホームページからダウンロードするか、ピッコロ劇団までご請求ください。申込書に必要事項を記入、下記の(1)(2)を添付し、郵送または持参してお申し込み下さい。郵送の場合は簡易書留をお願いします。(詳細は裏面をご確認ください)  
※応募用紙の記入事項は今回の募集でのみ使用します。応募用紙は返却いたしません。

- (1) 写真2枚 1ヶ月以内に撮影したサービス判(Lサイズ)写真を所定用紙に添付。
- (2) 作文 <課題>「最近、嬉しかったできごと」  
「最近、悲しかったできごと」  
「最近、腹が立ったできごと」(いずれか一つを選び、600字程度800字まで)
- (3) 受験料 ①技術スタッフ：無料  
②俳優：1次審査は無料。2次審査に進まれた方のみ、2次審査受験当日3,000円を現金でお支払い下さい。納入いただいた受験料は返却できませんのでご了承ください

#### 応募期間

令和6年2月27日(火)～3月8日(金)必着 ※3月4日(月)は休館



## スケジュール

選考試験	1次審査	2次審査
選考日・会場	—	3月23日(土) 午後1時～ ピッコロシアター 中ホール
選考内容	書類審査	[技術スタッフ] 面接 [俳優] 物言い・面接・舞踊・歌唱
合格発表	3月15日(金)	3月26日(火)

- ※ 1次審査合格者のみ2次審査を受験していただきます。舞踊の課題は当日発表。歌唱は各自自由に選択した歌をアカペラで歌っていただきます。
- ※ 合格者は各発表日の午後3時にピッコロシアター館内、およびWEBページ上に掲示。可否結果はそれぞれに郵送等で通知します。選考結果についてのお問合せには応じられません。
- ※ 2次審査合格者には、所定の様式により健康診断書を提出していただきます(自己負担による)。診断内容により合格を取り消す場合があります。

## 入団条件

- 専属契約料：年額 1,860,000 円(5年度実績。変更あり。税・交通費込)を月払いで支給します。その他、指導・公演等の活動により、手当を別途支給する場合があります。(インボイス(適格請求書)発行事業者登録番号を取得されていない方は、合意のうえ、消費税負担分を減額して支払います。)
- 劇団の専属として契約。原則として契約期間は令和6年4月1日から令和7年3月31日までとします。以後、活動実績により、契約を更新することがあります。
- 現在、劇団や養成機関等に所属するものは、退団または退学について所属長の承諾を得る必要があります。
- 契約期間中は劇団の許可なく他の劇団、映画・放送活動等をすることはできません。
- 演劇活動が不可能になった場合や劇団の方針に反する場合は、退団していただく場合があります。

(公益財団法人兵庫県芸術文化協会兵庫県立ピッコロ劇団・俳優に関する要綱等による)

お問合せ  
申込書請求/応募先

兵庫県立  
ピッコロ劇団 <https://piccolo-theater.jp>

〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8 ピッコロシアター  
TEL 06-6426-8088 FAX 06-6426-1943 ※9:00～21:00 月曜休館(祝日の場合は翌日)

### 主な受賞実績

- 第32回紀伊國屋演劇賞団体賞  
別役実=作 藤原新一=演出「風の中の街」
- 第32回紀伊國屋演劇賞団体賞  
平成9年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭賞優秀賞  
清水邦夫=作 秋浜悟史=演出  
「わたしの夢は舞うー倉津ハー博士の恋ー」
- 平成19年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭優秀賞  
鄭義信=作 内藤裕敬=演出「モスラを待って」
- 平成25年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭優秀賞  
喜志哲雄=翻案・上演監修 孫高宏=演出  
「間違いの喜劇～現夢也双子戯劇～」
- 令和3年度文化庁芸術祭賞<演劇部門>芸術祭大賞  
土田英生=作・演出  
兵庫県立ピッコロ劇団  
第71回公演  
「いらぬものだけ手に入る」



撮影：堀川高志 (kutowans studio)

### 主な普及・指導活動実績

- 「あつまれ!ピッコロひろば」など、子ども向けワークショップ
- 学校教員や地方公共団体職員、外国人などを対象としたワークショップ
- ピッコロ演劇学校本科・研究科講師
- 新国立劇場演劇研修所講師
- 近畿大学、大阪芸術大学、兵庫県立宝塚北高等学校、兵庫県立伊丹北高等学校、プール学院高等学校、クラーク記念国際高等学校 芦屋キャンパス、四天王寺中学校 など演劇に期待される教育への取り組みも推進。

### ピッコロ劇団今後の公演予定

2024年 2月	『ロボット-RUR-』	作=カレル・チャペック 翻訳=田才益夫 演出=高橋正徳(文学座)	兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
4月	『パレードを待ちながら』	作=ジョン・マレル 訳=吉原豊司 演出=中島深志(ピッコロ劇団)	ピッコロシアター 中ホール
5月/6月	『あしあとのおと、ものがたり』	作=山本正典(ロトリ会議) 演出=原 竹志(ピッコロ劇団)	ピッコロシアター 大ホール
8月 11月/12月	『さらって行ってよピーターパン』	作=別役実 演出=眞山直則(ピッコロ劇団) 音楽=谷川賢作	ピッコロシアター 大ホール 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
10月	『宇宙に缶詰』	作=肥田知浩 演出=サリngROCK(笑劇金魚)	ピッコロシアター 大ホール
10月/11月	『学校ウサギをつかまえろ』	原作=岡田 淳 台本=眞山直則(ピッコロ劇団) 演出=吉村祐樹(ピッコロ劇団)	兵庫県内の小学校
2025年 2月	『神戸 わが街』	ソートン・ワイルダー『わが町』より 潤色=別役実 演出=吉村祐樹(ピッコロ劇団)	兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール